

第37回
Inter-high
Singles

男子シングルス決勝は、大会9冠を狙う田中佑汰(東工大名高)と戸上隼輔(野田学園)が対戦。序盤戦で先取した戸上には、底力が入っていて、3ゲームをもぎ田中も気持ちが入っていた。試合は序盤から中盤の長い展開、延り合う展開になるも、序盤で得点をあげた戸上が2ゲームを先取する。3ゲーム目は田中が上手く相手し、ゲームを逃すが、4ゲーム目は、青ひやアをあげた戸上に再び上がり、2年生チャンピオンが誕生した。ベスト4には、手塚(明徳義塾)、金丸(大原学園)が入った。

女子準優
戸上隼輔
(野田学園)

Singles Boy's



戸上隼輔

（野田学園）
ボールタップが
非常に多く、相手の
落とし球をよく見
て攻撃を仕掛けた
などが多かった



田中佑汰

（東工大名高）
プレー相手を
見ながら、両ハンド攻撃
は、どこか少なかった
などがあった



第3位

金丸大輔
(大原学園)
一貫で相手を下す
バックハンド攻撃で上
がった



第4位

手塚妙実
(明徳義塾)
相手相手がやや多い、
ボールを切くスタイル。
1年生ながら決勝戦に
上がった

Sing Ies

女子シングルス決勝は、野村萌(愛み大高)と堀見真希(駒大王高)が対戦。1ゲーム目前半は、堀見がリードするが、野村が堀見を上回る打球度のラリーを展開し逆転。2ゲーム目以降は、直球フリーで、堀見にリズムを崩させず直球を出し、地元で歓声を挙げた。敗れた堀見は、1着下つ角を出したプレーしたが、野村の勢いに押されてしま到了。ベスト4は、横濱朝乃(明徳義塾)、高山詩子(札幌大高)だった。



Singles Girl's



バックハンドソフトラバーの
特徴をいかすよう打点の
早い両ハンド攻撃が冴えた

攻撃的なスタイルで、
両ハンド攻撃は
相手相手でコートに
支障をきたした



野村萌
(愛み大高)

Singles Girl's



堀見真希
(駒大王高)
直球フリーで、
直球を出し、相手の
落とし球を攻撃に
仕掛けた

中田玲奈
(駒大王高)
相手相手をするので
直球ではなく相手の
プレースタイル。
両手攻撃を仕掛けた

高木加奈
(明徳義塾)
相手相手。
フィルカットヒー
ジングの直球の攻撃
が印象的だった

吉木加奈
(明徳義塾)
直球を得意とする
両ハンド攻撃は
相手相手に強く、
とされたかった

Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's



Singles Girl's

